

本物。
鹿児島県

独自のストレッチ素材を奄美伝統の泥染め、草木染めで染め上げたヨガウエア「amami aina」。体本来の動きを妨げないデザインや高い機能性が特徴です。「株式会社アマミファッション研究所」の主任研究員 原 暁穂さんにお話を伺いました。

amami ainaとは？

ヨガウエア用に開発したオリジナルの生地を使用し、奄美大島の自社工場で染色から縫製まで一貫して行っています。泥染めによる伝統の色に加え、泥と草木染めの染料をブレンドして染めるサーモンピンクなどの柔らかな色が人気。染料は、地元契約農家で栽培した植物から抽出しています。

「amami (アマミ)」は「奄美」、「aina (アイナ)」はハワイ語で「恵みをもたらす大地」を表すことから奄美の泥で染める「奄美の大地の恵み」という意味が込められています。

商品開発のきっかけは？

平成8年の創業当初は下着の縫製を専門に行っていました。縫製だけでなく、奄美の地域資源を生かしたオリジナル商品を作りたいと思ったのがきっかけです。伸縮性のある生地の縫製と奄美の泥染め・草木染めの技術を生かせる商品として、数年前からブームになっていたヨガに着目し、専用ウェアの開発に取り組みました。ヨガに関する知識はほとんど無かったのですが、全国的に有名なヨガイストラクターの山本邦子氏のアドバイスを受けながら、試行錯誤の末、完成させることができました。

今後の抱負をお聞かせください

現在は、東京の百貨店などを中心に、主に女性向けの商品を販売しています。今後は、ネット販売や男性向けの商品にも力を入れたいです。着やすさ、動きやすさには自信があるので、いろいろな場面で着ていただきたいと思います。ものづくりを通じて雇用を創出し、地域の活性化にも貢献したいです。



amami aina
(アマミアイナ)

- 【素材】綿・ナイロン・ポリエステル・キュプラ
- 【染色材料】グアバ・泥 (ともに奄美大島産)
- 【価格】6,264円～10,584円(税込)



「商品を通じて奄美の魅力を全国に発信できるのが嬉しい」と話す原さん

- 1 染色の作業場は、丸2日かかり。染まりやすくするため、生地を洗ってから染料を注入します。右は生地の洗浄、染色をする機械。左は脱水機。
- 2 裁断・縫製の様子。染色した生地はここで商品に仕立てられます。
- 3 色・サイズ違いも含めると約200種類の商品を展開中。



プレゼントコーナー

amami aina オリジナルロゴ入り
ハンドタオルを2名様にプレゼント ※色は選べません。

応募締切 平成 28年 8月 31日 (水)

応募方法 ハガキ、FAXまたは電子メールに①「グラフかごしま」に関するご意見・ご感想 ②郵便番号 ③住所 ④氏名 ⑤年齢 ⑥職業 ⑦電話番号を記入のうえ、下記までお送りください。

ハガキ宛先 〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1 鹿児島県広報課「グラフかごしま7月号プレゼント係」

FAX 099 (286) 2119 (件名は「グラフかごしま7月号プレゼント」)

メール h-kikaku@pref.kagoshima.lg.jp (件名は「グラフかごしま7月号プレゼント」)

※いただいた個人情報は、プレゼント送付以外の目的には利用しません。
※当選者の発表は、プレゼントの発送をもってかえさせていただきます。

広告

株式会社アマミファッション研究所

〒894-0773
鹿児島県奄美市名瀬朝戸 269-3
【電話】0997-54-9181
【FAX】0997-54-9182
【メール】Info@amami-aina.com



お中元に県産品をどうぞ！
かごしま夏の特選ギフトフェア

8/12(金)まで

県内の特産品の問い合わせ、ご用命は
鹿児島ブランドショップへ

公益社団法人 鹿児島県特産品協会
〒892-0821 鹿児島市名山町9-1 鹿児島県産業会館
☎099-225-6120 Fax: 099-223-0755
○休休日 年末・年始 ○営業時間 午前9時～午後6時

【東京店】〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-6-4 千代田ビル3F
☎03-3506-9171 Fax: 03-3506-9172
○休休日 年末・年始 ○営業時間 午前10時～午後6時

【ホームページ URL】http://www.k-p-a.jp

●山形屋 ●南日本銀行
●山形屋 立体駐車場 ●鹿児島信用金庫
●県産業会館

県産品総合展示販売場「鹿児島ブランドショップ」(県産業会館1階)